

関東平野

浜風と共に

魚は登り

山風と共に

種子がおりたつた

陽当たりのいい

広大な湿原では

藻が密生し堅いきづなを結んだ

植物は繁栄を誇り

虫達が飛びかい

水鳥を求め獣が訪れた

湿原は原野となり

海と山で二分されたあとも

植物は繁栄をきわめ

動物は大きく依存し

時に

手助けをした

こうして

大地が生まれた

川が生まれ

森が生まれた

その中で人もまた生まれ

育ち

子を生んだ

人はその地を

関東平野と名付けた

穏やかな入江

豊かな水

広大な平原

鬱然とした雑木林に
すり抜けてゆく風

そして 最後に

文明が生まれた